

# 進路指導室だより --- For the Rolling Stones ---

2020年12月23日 八千代高校進路指導部

いよいよ今年も残すところわずかになりました。今年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、3月2日に当時の安倍首相から「全国の小中高校及び特別支援学校」に対して「臨時休校」が告げられたことから始まり、4月7日には「緊急事態宣言」が発せられ、社会活動のほとんどがストップしました。「宣言」が解除されたのが5月25日。3ヶ月振りの6月1日から生徒の半分ずつの登校でしたが学校活動が再開されました。

先日、今年の漢字が発表されましたが、世相を反映して「密」が選ばれたのは記憶に新しいところです。

今年、ここまでの進路状況を報告します。指定校（学校推薦型）での出願者71名（昨年度は50名）、総合型選抜（旧AO）21名（昨年度21名）と、20名増加しました。入試方法が多様化しており報道等でもこの状況は予想されていました。気をつけてもらいたいことは「安易に指定校で合格する大学を選んだ訳ではない」ということです。「自分の学びたいことがあり、それに合致する大学があった」からこそ指定校でチャレンジしたわけですから。一方で、今年大学を退学した学生数は5千を超えるとの報道もあります。当然コロナの影響が大きいのですが、「選んだ学部がやりたいことと違った」という例もあります。一番心配されるのがこの点です。学部・学科調べもできず、大学を見学できず、パンフレットだけで行く大学を決めてしまった結果、多くのミスマッチが起こるのではないのでしょうか。2、1年生の皆さんは「全力で大学の学部・学科調べ」をしてください。人生の貴重な1年を無駄にしないようにしましょう。

## ■ 2020年度 指定校出願一覧

・学習院 ・玉川 ・秀明 ・昭和女子 ・上智 ・城西国際 ・杉野服飾 ・清泉女子 ・聖徳  
・青山学院 ・千葉経済 ・千葉商科 ・早稲田 ・中央 ・帝京平成 ・東京女子 ・東京電機  
・東京理科 ・東邦 ・日本 ・日本女子体育 ・日本体育 ・武蔵野 ・文化学園 ・文教  
・法政 ・明治 ・明治学院 ・立教 ・和洋女子 ・獨協 ・大妻女子大学短期 ・千葉中央看護  
・了徳寺学園医療 ・駿台トラベル&ホテル

近年の大学といえば、情報系や国際系に加えて「リベラルアーツ系」に注目が集まっています。リベラルアーツって何でしょう。一言で言うと「特定の学問にかたよらず、人文科学、社会科学、自然科学、芸術などを横断的に学ぶ」のです。つまり、「総合的に考える」です。これからの時代を生き抜く上で必要な力ですね。例えば慶應義塾大学のSFCでは「多様で複雑な社会に対してテクノロジー、サイエンス、デザイン、ポリシーを連関させながら問題解決をはかる。既存の学問分野を解体し、実践を通して21世紀の実学を作り上げることが私たちの目標です。」と「一つの事ではなく、すべてのことを網羅して考える」ことが求められています。また、早稲田大学の政治経済学部では、来年の入試から一般選抜において「共通テスト（国数英）+選択科目（合計100点）+学部独自試験（総合問題：日英両言語による長文を読み解いたうえで解答する形式とし、記述式解答を含む：100点）」と基礎力及び「あらゆる知識を駆使して解く問題」が出題となっています。そのための基礎知識を、授業等で学んでいるんですね。

さて、新入試となる「共通テスト」まで24日となりました。3年生はそわそわし始めたのではないのでしょうか。3ヶ月の自粛生活が与えた影響により学習面での遅れが心配されましたが、普段の様子を見ているとそんなことは意に介せずいつも通りの八千代高校生の姿を見てほっと安堵しています。感染者が増えている状況ですが、まずは「予定通りに入試が受けられる」ことを喜びましょうね！

## 初めての「共通テスト」に向けて冬休みの準備

誰にとっても初めての「共通テスト」です。これまで、模擬試験や授業での共通テスト対策問題はやってきたと思いますが、正式なものは誰も知りません。「想定外の問題」が出題されても決して慌てないことです。「あれ、問題形式が違うじゃん」と驚いても変わるわけではありません。一度気を落ち着けてじっくり取り組みましょう。

3年生が今のうちに出来る準備をあげておきます。①得点アップを考える。国語（特に現代文）、数学、英語はこれから大きく得点を伸ばすことは難しい。それよりも、理科、社会といった科目に時間を割くことが得策です。②時間配分を見直す。当然のことながら試験時間は限られています。出来ない問題に時間をかけても仕方ありません。出来る問題からやることです。「捨てる」勇気を持ち時間のロスを減らしましょう。③配点が高い問題になるべく多くの時間を使う。教科により配点の高い問題が「前半にある」のか「後半にある」のか皆さんなら熟知しているはずですが、その問題からやる練習も積んでおきましょう。④マークミスは絶対にしないように訓練すること。折角解答が合っているのにマークミスをしたら元も子もありません。普段から気をつけておきましょう。⑤自己採点用に「自分の解答を控えておく」習慣づけも忘れずに。自己採点が次の出願に大きく影響します。

パックVを購入した人も多いはずですが、冬休みに「共通テスト対策」をおこなう時にこれらを実践して準備しておきましょう。当然のことながら朝型にして「受験本番」に備えることも忘れずに。＜裏面につづく＞

### 第3学年0学期を迎える生徒へ

3年0学期って何だ！？と言っているあなた。そう2年生のあなたです。進路決定までもう1年しかありません。この時期にやることは「第1志望を決定すること」です。「えー、早いよ」などと言ってもらえません。大学、短大、専門学校、就職と人により進路は様々ですが、「早めのスタートは成功への近道」です。冬休みの間に自分の考えを決めて保護者とじっくり相談しておきましょう。決して保護者と意見の相違がないようにしてくださいね。

今年はコロナの影響で大学等のオープンキャンパスが一切なくなりました。例年だと1, 2年生は夏休みの間に学校見学をしてもらっていますが、それが出来ていません。つまり、「自分の進路に関する具体的なイメージができていない」ということです。これまでには憧れの大学のキャンパスを実際に見て自分の行き先を強く決めた生徒が多くいますが、2年生はそうではないんです。では、どうしましょうか???朗報です。3月にはオープンキャンパスが開催されるようです。もちろん今後のコロナの感染状況によりますが、各大学等では「3月にはOCをやります」と言ってくれています。今のうちに自分のやりたい事から「学部・学科」を調べておき、3月になったらOCに行く計画を今から準備してください。目標は高くすることが肝心です。

学習面では、進研模試の結果が返却されていますね。結果の見方に関する講演も聞きました。どうです、自分の答案を見直しましたか? 復習はしましたか? 自分の弱点を知って、3学期にはそれを補いましょう。特に「数学」と「英語」の基礎固めは十分におこなうこと。これらの科目は一朝一夕に成績が伸びませんので今から着実に基礎固めをおこない、3年生になる頃には受験への学習に切り替えます。

### まだ7ヶ月しか八千高で生活していない生徒へ

1年生は入学して7ヶ月しか八千代で生活していません。「八千高生になれましたか?」文武両道の高校は多いのですが、八千代は「高いレベルの文武両道」です。全国3位で東大、関東ベスト8で早稲田、中央と素晴らしい進学実績を残している卒業生が沢山います。では、あなたはこの7ヶ月でどんな実績を残しましたか? 「特に何も。。。」では困ります。「主体性、多様性、協働性」の評価が求められたり、「英語外部検定試験のスコア」が必要だったりこれから受験生には求められることが多くなっています。皆と同じように学校に来て、部活をやって安心しているあなた。それで大丈夫ですか? 学力、体力の向上はもちろんのこと、自分の将来を考えて、3学期には何をやらなければいけないかを冬休みの間に考えてください。早稲田大学の政経学部が総合問題になったり、GMARCHでは、おおよそ英検2級程度のスコアを所有していないと、受験すら出来ない(出願要件となっている)ところもあります。試験内容は方法、日程を含めて多岐にわたっています。自分の行きたい大学の試験内容を、時間のある今のうちに調べておきましょう。

わからないことがあれば、遠慮なく進路指導室へ来てください。相談にのります!

#### ■ 3学期の進路指導計画

	3年生	2年生	1年生
1月	14 共通テスト直前指導 16,17 共通テスト 18 共通テスト自己採点 23 2次出願指導 29 2次出願指導	19 実力テスト(普体) 基礎力測定診断(家) 26 就職公務員ガイダンス	19 実力テスト(普体) 基礎力測定診断(家) 共通テスト説明会
2月	自宅学習 一般選抜	20 共通テスト対策模試(普)	
3月		22 大学合格体験講話 24 専門学校ガイダンス	22 大学合格体験講話